

はいすい見張り版

報告事項

第26回 大学等環境安全協議会に 出席しました

11月12日（水）から14日（金）まで、沖縄県那覇市で、第26回 大学等環境安全協議会 総会・研修会が開催され、排水処理センターからは、センター長以下3名が参加しました。今回の協議会では、大学の廃液・廃棄物処理における問題点や、研究・実験室における環境安全に関する課題が報告されました。また、サンゴ礁やサトウキビなど、沖縄の地域色を生かした話題も提供され、参加者の関心を集めていました。



また、“The environment and safety management in the university and the research institute”（アジア米国における大学および研究機関の環境安全管理）と題した、APPANESM 国際シンポジウムも行われました（写真①）。アジア諸国とアメリカから集まったパネリストが、自国の環境安全管理について、発表を行いました。環境安全に対する人々の意識の高さや、取り組み内容は、国によって様々ですが、日本でも、山口大学でも見習うべき点は多くあると感じました。

さらに、会場では、各大学や研究機関の環境報告書の展示も行われていました（写真②）。環境報告書とは、大学における環境配慮の計画や取り組み状況などがまとめられたものです。以下から閲覧できますので、興味のある方は、是非一度覗いてみてください。

http://ds.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~fms-01/kankyo/kankyo_index.html

また、最終日には、沖縄県企業局北谷浄水場海水淡水化施設の見学会も行われました。この施設では、逆浸透法により1日に4万m³の淡水を生産できるということで、内部に並んだ多数の逆浸透装置（写真③）や巨大なる過装置（写真④）が、見る者を圧倒します。



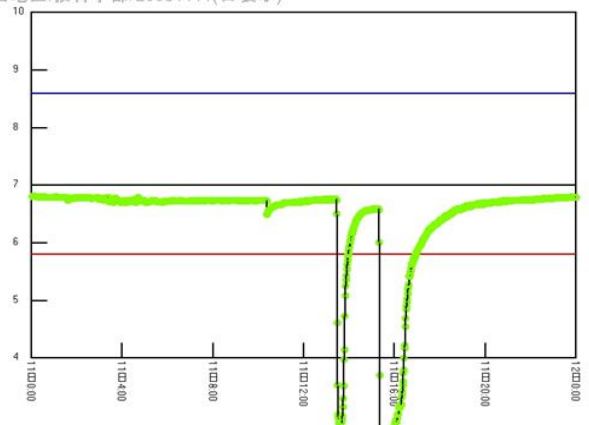
海水から淡水を作る技術の素晴らしさに感動すると同時に、淡水が時間と費用をかけて作られる様子を目の当たりにし、水の大切さを再認識させられました。

注意事項

教育学部で連続して発生した pH異常について

11月11日、教育学部で酸性側のpH異常が連続して発生しました。1度目のピーク値はpH 2.87、2度目はpH 2.28で、いずれも非常に低いpH値が観測されました。異常の発生原因は特定されていませんが、強酸が一度に多量に流されたのではないかと推察されます。酸やアルカリの取り扱いには十分に注意し、流す前には必ずpH調整をしていただくよう、お願いします。

吉田地区:教育学部/20081111(日表示)



連載企画

「こんなお仕事やっています」 第3回：実験排水モニター施設の管理

今回の「こんなお仕事…」では、実験排水の最後の関所、実験排水モニター施設についてご紹介します。

吉田地区の各学部から流れ出た実験排水は、実験排水モニター施設(写真①)の地下水槽に集められます。水槽からポンプでくみ上げられた水は、スクリーン槽(写真②)でゴミを取り除き、最終的な pH 値を確認し、異常がなければ市の下水道に放流されます。

センターでは、これらの設備の維持管理を行っていますが、ここで問題になるのが、流れてきたゴミです。ピペットの先端やサンプルチューブなど、様々なゴミが排水と共に流れてきます(写真③)。これらのゴミは、排水管の詰まりやポンプの故障の原因にもなりかねません。水を流す際には、異物を一緒に流さないよう、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



11月のpH異常発生回数 **ワースト** ランキング(吉田地区)

11月中の pH 異常発生回数ワースト1位は、4月以来連続して農学部(9回)でした。10月の16回からはかなり減ったものの、他学部と比べるとまだまだ pH 異常が頻発しています。関係者の皆さま、さらなる努力をお願いします。また、教育学部で2回、総合研究棟と共通教育棟でも各1回の異常が発生しています。例年、大掃除のシーズンに pH 異常が多発する傾向にあります。掃除の際に、酸やアルカリを不用意に流してしまうことのないよう、くれぐれもご注意ください。

順位	建物	11月(回)	10月(回)	年度累計(回)
1	農学部本館	9	16	63
2	教育学部	2	0	7
3	総合研究棟	1	1	6
3	共通教育棟	1	0	4
5	理学部本館	0	0	5
5	解剖棟	0	1	2
5	理学部3号館	0	0	0

12月の廃液回収情報

- 12月 2日(火) 10:30~11:30 吉田地区 有機系廃液回収(於:吉田地区廃棄物倉庫前)
- 12月 4日(木) 10:00~11:00 常盤地区 有機系廃液回収(於:常盤地区廃棄物倉庫前)
- 12月 19日(金) 14:00~15:00 小串地区 廃液回収(於:小串地区廃棄物倉庫前)

山口大学 総合科学実験センター 排水処理センター

TEL:083-933-5137(内線:6137)

FAX:083-933-5138

E-mail:haisui@yamaguchi-u.ac.jp

URL:http://ds22.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~haisui/index_j.html

皆さまからのご意見・ご感想をお待ちしております...

